

令和5年度児童養護施設若草寮事業報告書

- 1 所在地 兵庫県朝来市山東町大内 547-1
- 2 利用定員 30人
- 3 職員定数 29人(常勤 23 名、非常勤 6 名)
- 4 職員現員 31 人(常勤 24 名、非常勤 7 名)
- 5 事業開始 昭和31年1月10日

[事業運営の基本]

法人理念の実現を目指すと共に、ユニット化と高機能化に向けて適切な諸計画の策定と実行に努めました。事業計画については、社会的養護の推進と子どもの権利擁護、自立支援、地域支援の視点から具体的取り組みについて検討を図りました。

[施設の処遇理念]

- ① 私たちは子どもの権利を保障します。
- ② 私たちは子どもの成長・発達を支援します。
- ③ 私たちは子どもの自立を支援します。
- ④ 私たちは地域の子育てを支援します。

[処遇の基本方針]

規則正しく心地よい生活と信頼関係を基盤として、児童のひとりひとりが護られ、安心安全で健やかに生活できる環境を整え、児童の自主性を尊重しながら生活スキルの獲得と豊かな人間性及び社会性の養成をはかると共に学校、こども家庭センターその他の関係機関と連携し、個性、能力及び発達段階に応じた指導と援助を行い、児童の福祉を高め健やかな成長を促し、その自立と家族再統合を支援する。

[処遇実績]

1 各月初日在籍児童数

| 区分/月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 計 |
|-------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|
| 1・2歳児 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 年少児 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 3 | 3 | 4 | 3 | 29 |
| 小学生 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 10 | 10 | 10 | 111 |
| 中学生 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | 8 | 8 | 8 | 9 | 8 | 8 | 8 | 92 |
| 高校生 | 7 | 7 | 7 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 | 5 | 5 | 5 | 5 | 71 |
| その他 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | 0 | 14 |
| 計 | 26 | 26 | 26 | 26 | 26 | 26 | 26 | 26 | 28 | 27 | 28 | 26 | 317 |

2 一時保護・ショートステイ延日数

| 区分／月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 計 |
|------|----|----|-----|-----|-----|----|----|-----|-----|----|-----|-----|------|
| 一時保護 | 27 | 77 | 139 | 108 | 176 | 62 | 72 | 168 | 108 | 77 | 139 | 153 | 1306 |
| ショート | 9 | 20 | 11 | 15 | 0 | 16 | 0 | 0 | 6 | 0 | 0 | 0 | 77 |

3 月別入退所児童数

| 区分／月 | | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 計 | |
|------|-----|---|---|---|---|---|---|----|----|----|---|---|---|---|---|
| 入所 | 幼児 | | | | | | | | 1 | | 1 | | | 2 | 7 |
| | 小学生 | 1 | | | | | | | | | 1 | | 1 | 3 | |
| | 中学生 | | | | | 1 | | | 1 | | | | | 2 | |
| | 高校生 | | | | | | | | | | | | | | |
| | その他 | | | | | | | | | | | | | | |
| 退所 | 幼児 | | | | | | | | | | | 1 | | 1 | 9 |
| | 小学生 | | | | | | | | | | | | 2 | 2 | |
| | 中学生 | | | | | | | | | 1 | | | 1 | 2 | |
| | 高校生 | | | | | | | | | | | | 1 | 1 | |
| | その他 | | | | | 1 | | | | 1 | | 1 | | 3 | |

4 生活時間のめやす

| 平日 | | 休日 | | 備考 |
|------|-------------|------|-------------|---------|
| 起床 | 06:30 | 起床 | 06:30～07:00 | 概ね適応 |
| 朝食 | 06:10～07:30 | 朝食 | 06:50～08:00 | 概ね適応 |
| 登校 | 06:30～08:20 | 学習 | 09:00～ | 概ね適応 |
| おやつ | 10:00～10:30 | おやつ | 10:00～10:30 | 概ね適応 |
| 昼食 | 12:00～14:00 | 昼食 | 12:00～13:00 | 概ね適応 |
| 下校 | 14:00～19:00 | | | 適応 |
| おやつ | 15:00～15:30 | おやつ | 15:00～15:30 | 一部児童時間外 |
| 学習 | 15:30～ | 学習 | 15:30～ | 概ね適応 |
| 入浴 | 16:00～21:00 | 入浴 | 16:00～21:00 | 概ね適応 |
| 夕食 | 17:30～19:10 | 夕食 | 17:30～19:10 | 概ね適応 |
| 就寝消灯 | 20:00～23:00 | 就寝消灯 | 20:00～23:00 | 概ね適応 |
| 自主学习 | 21:00～24:00 | 自主学习 | 21:00～24:00 | 概ね適応 |

5 児童行事

| | 行事名 | 場所 | 参加児童・職員 |
|------------|-------------------|----------------|-----------|
| 04月04日(火) | お花見 | ヒメハナ公園 | 児童28・職員7 |
| 05月04日(水) | バーベキュー | 若草寮グラウンド | 児童18・職員13 |
| 05月27日(土) | 民生委員花植え | 若草寮 | 児童9・職員4 |
| 06月02日(日) | 創作活動 プラネタリウム見学 | 城崎国際アートセンター | 児童9・職員4 |
| 7月18日・8月1日 | 海水浴 | 小天橋海水浴場 | 児童17・職員8 |
| 08月02日(火) | 若草寮まつり | 若草寮 | 全児童・勤務職員 |
| 08月21日(月) | スマイルキッズUSJツアー | ユニバーサルスタジオジャパン | 児童19・職員7 |
| 10月07日(土) | ふれあい演奏会 | 地域交流室 | 児童8・職員3 |
| 10月28日(土) | 枝豆収穫祭 | 三村さん宅畑(夜久野) | 児童9・職員4 |
| 10月29日(日) | わくわく交流会 | 若草寮 | 児童20・職員4 |
| 10月30日(日) | ハロウィン | 若草寮 | 全児童・勤務職員 |
| 11月11日(木) | 歯磨き指導 | 若草寮 | 児童9・職員3 |
| 11月19日・23日 | おもちゃ王国の休日 | 東条湖おもちゃ王国 | 児童18・職員7 |
| 11月25日(土) | 芋煮会 | 若草寮グラウンド | 全児童・勤務職員 |
| 12月10日(日) | 料理教室 | 和田山生涯学習センター | 児童10・職員3 |
| 12月04日(日) | クリスマス会 | ルーテル教会(八鹿) | 児童12・職員4 |
| 12月23日(土) | 若草寮クリスマス会 | 若草寮食堂 | 全児童・勤務職員 |
| 01月01日(日) | 初詣 | 栗鹿神社 | 児童9・職員2 |
| 02月24日(日) | 法律教室 | 若草寮 | 児童13・勤務職員 |
| 03月03日(日) | 書道パフォーマンス見学 | 出会コミュニティセンター | 児童6・職員1 |
| 03月17日(日) | 春の日帰り旅行 | 城崎マリンワールド | 児童5・職員3 |
| 03月20日(日) | 春の日帰り旅行 | 姫路セントラルパーク | 児童4・職員2 |
| 03月25日(月) | 春の日帰り旅行 | エキスポシティ | 児童5・職員2 |
| 03月26日(木) | お別れ会 | 若草寮 | 全児童・勤務職員 |
| 03月27・28日 | 卒業旅行 | 淡路島 | 児童4・職員1 |
| 03月28日(木) | 春の日帰り旅行 | キッズニア甲子園 | 児童6・職員2 |

その他、毎月避難訓練、児童誕生日会、自立訓練体験の実施。

6 処遇計画の策定と実施

(1) 自立支援

個別児童について、こども家庭センターの処遇指針、児童、保護者、学校、地域の関係機関の意見を取入れ、アセスメントシート、自立支援計画を策定し、計画の実施と再評価を行い、個

別児童の課題達成に努めました。年長児童については自立訓練や性教育を行う会を設けました。

(2) 特別指導

年長児童等について、学習指導、スポーツ、創作活動、お菓子作り等の特別指導を行い、情緒の安定と人間性・社会性の養成を図りました。

(3) 個別対応

個別対応が必要とされる児童に生活場面や創作活動での1対1の対応や個別面接を行い愛着の再構築を図り、適切な支援に努めました。

(4) 心理療法

21人の対象児童にプレイセラピーやカウンセリングなどの心理療法を行い、情緒の安定を図り、コミュニケーションやソーシャルスキルの向上、自己解決の意欲や自信の獲得を図るため適切な支援に努めました。また、発達検査等を行い、子どもの特性や効果的な支援について施設内での情報共有を図る事に努めました。学校のコンサルテーション、子ども家庭センター、他の施設、医療とのコーディネーションも行いました。

(5) 家庭支援

家庭支援を要する児童とその家庭を対象に相談・助言等を行い、こども家庭センターとの連携を図りながら親子関係の再構築や家庭復帰に向けた支援に努めました。

(6) 里親支援

里親家庭からの相談に応じると共に里親の研修受け入れや里親里子相互の交流・施設児童との交流を図りました。季節里親、週末里親などの家庭生活体験も計画通りに実施することが出来ました。また、令和6年度開始予定である里親フォスタリング機関についての事前準備を行いました。

(7) 児童との懇談会

児童の意見や要望を取り入れ、行事計画を立て、児童の自主的、主体的な活動の機会を増やしました。

(8) 施設機能強化推進事業

自立促進、地域交流、他施設との処遇困難事例研究、防災対策、家庭生活体験について計画しましたが、地域交流行事については新型コロナ感染症対策の為、中止になることもありました。

(9) 支援結果の概要

- ① 幼児 3名はこども園に通い、元気よく、健やかに生活することができました。こども家庭センターとの連携、保護者との信頼関係の構築を図りつつ適切な対応に努めました。
- ② 小学生の多くは、施設、学校、その他の社会生活に適応し、明るく、元気よく、生活することができましたが、学習の遅れている児童も多く、特別支援学級入級や施設での学習指導のあり方を検討し、個々の子どもの力に応じた適切な学習指導に努めました。また、発達の遅れや偏りの大きな子どもについては医療機関を受診するなど専門家の意見を求めて効

果的な支援、環境設定に努めました。

- ③ 中学生は、部活動に励む児童が多く、意欲的に学校生活を送ることができました。
中学校卒業児童 3 名は希望する高校に進学することができました。
- ④ 高校生は、資格取得やアルバイトなどの就労体験を通して自己の適性を理解し、将来の進路について見通しを持てるよう支援を行いました。また、学力の向上を図るため通塾をする子どももあり、子どもの希望に応じ、支援に努めました。高校卒業の 2 名について 1 名は就職、1 名は大学進学、とそれぞれの希望する進路について実現することができました。高校生 2 名が、高校生活に適応できず退学し、その後の進路については、本人の希望に沿って、こども家庭センターと協議しながら決定しました。就職や自立に不安があった児童 1 名については措置延長し自立に結びつけることができました。
- ⑤ 特別な支援の必要な児童 12 名
- ⑥ 通院児童 37 名 延 224 人
- ⑦ 予防接種 インフルエンザ 19 名 日本脳炎 4 名 麻疹・風疹 1 名 二種 1 名
- ⑧ 健康診断 春 23 名 秋 28 名

[運営管理]

1 人事・労務

① 職種別職員数

| 職 種 | 施設長 | 児・保 | 心理士 | 事務員 | 栄養士 | 調理員 | 非常勤 | 嘱託医 | 計 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 年度初 | 1 | 17 | 1 | 1 | 1 | 3 | 6 | 1 | 31 |
| 年度終 | 1 | 17 | 1 | 1 | 1 | 3 | 6 | 1 | 31 |

*年度末 指導員の中に指導員補助 1 名含む

② 職員採用

| 月 日 | 職 種 | 人数 | 学 歴 | 福祉施設経歴等 | 備 考 |
|-----------|-------|----|-----|---------|----------|
| 06 月 01 日 | 指導員補助 | 1 | 大卒 | 無 | 退職予定者の補充 |
| 11 月 01 日 | 調理員 | 1 | 短大卒 | 有 | 退職予定者の補充 |

③ 職員の退職

| 月 日 | 職 種 | 人数 | 学 歴 | 勤務年数 | 退職理由 |
|-----------|-----|----|-----|------|--------|
| 10 月 31 日 | 宿直員 | 1 | 高卒 | 10.7 | 一身上の都合 |
| 12 月 31 日 | 調理員 | 1 | 専門卒 | 7.9 | 一身上の都合 |

2 協定締結及び届出

36 協定 (4 月 1 日締結令和 5 年 3 月 27 日届出)

ハラスメント(規定 4 月 1 日、改正 10 月 1 日)

役員報酬支給の基準

3 健康診断等

- (1)職員 入社時健診 4月1名 12月1名
定期健診 春・夏 20名 秋・冬 24人 インフルエンザ予防接種 19名
ノロウイルス検査3回 延15人 腸内細菌培養検査16回 延85人

4 消火、避難訓練 各月 年12回

5 監査等

- (1)消防査察 令和5年度無
(2)消防設備点検 年2回
(3)第三者評価受審 令和6年1月23日 きょうと福祉ネットワーク「一期一会」
(4)安全点検 建物・設備・遊具等自主点検／毎月

6 会議

(1)施設が開催した内部の主要会議

- ① 職員会議
- ② 職員ミーティング
- ③ リーダー会議
- ④ 給食会議
- ⑤ 児童と職員の会議
- ⑥ 処遇検討会議(自立支援計画策定会議を含む)
- ⑦ 実習生と職員とのふり回り会議
- ⑧ 行事計画会議
- ⑨ 里親フォスタリング会議
- ⑩ 法人内情報共有会議
- ⑪ 事務会議

(2)関係機関等開催の外部会議

県養連協議員会議、児童福祉施設関係機関会議、職員幹事会議、小中育友会議、
集団給食施設会議、小学校・中学校との会議、自治振興会の会議、処遇関係者・機関と
の会議、家庭復帰評価委員会、要保護児童対策地域協議会議 里親支援部会会議、
人権教育推進協議会会議

7 研修

(1)職員外部研修

施設長研修、中堅職員研修、新任職員研修、キャリアアップ研修、児童虐待対応研修、南
但給食施設協議会研修、心理士研修、里親研修、フォスタリング機関職員研修、
外部スーパーバイズ *コロナ禍の為オンライン研修あり

(2)職員内部研修

事業計画・予算研修、自立支援計画実施研修、施設内虐待防止研修、

処遇技術研修、栄養・給食研修、感染症対策危機管理研修、法令・諸規定・協定研修、

8 苦情や要望に対する対応

* 口頭及び意見箱に寄せられた内容について、以下の通り対応した。

①保護者からの苦情

・個人番号を教えて欲しいと TEL あり。施設は個人番号を管理していないことを伝えるが納得せず。施設で本児の住民票を申請、受理し個人番号を伝え解決する。

④ 地域の方からの苦情

・農道に中学生が自転車 3 台を止め車が通れない状態にしており地域の方に注意を受ける。職員も駆けつけ、一緒に謝罪。子ども達には、今後気を付けるように指導する。

⑤ 祖母からの苦情

・入所中にマイナンバーカードを作って欲しいとお願いしていたが作ってもらえないのはどうしてなのか。本人に(高校生)にも確認したが、作らないと言ったことを伝える。納得してもらう。

⑥ 保護者からの苦情

・一時帰宅時に持たせる下着の枚数が少ない。謝罪し、次回からは保護者に確認し持たせることを伝える。

⑦ 保護者からの苦情

・小学生が switch を持てないのは現状に合っていない。施設の現状やルールを説明し理解していただく。

【施設整備等】

1 建物・設備の整備 【施設整備等】

| | | |
|---------------------|-------------|------|
| 軒樋清掃・修繕工事 | 1,100,000 円 | 8 月 |
| 物置まわり整地工事、グラウンド排水工事 | 630,300 円 | 10 月 |
| 自転車置き場囲い工事 | 313,500 円 | 1 月 |
| 1 階空調機修理 | 142,043円 | 2 月 |
| 2 階空調機修理 | 202,400 円 | 3 月 |

2 1を除く器具及び備品購入、構築物整備

| | | |
|----------|-----------|------|
| パソコン 2 台 | 325,600 円 | 12 月 |
|----------|-----------|------|

3 業務委託

| | | |
|---------------|-----------|----------------|
| 防虫防鼠駆除管理委託 | 99,000 円 | 年 2 回 |
| 消防用設備等点検整備委託 | 132,000 円 | 各年 2 回 |
| 電気工作物保安管理業務委託 | 230,604 円 | 年 2 回 |
| 一般廃棄処理委託 | 319,385 円 | 毎週 2 回, バッカン処分 |
| グリストラップ清掃委託 | 72,269 円 | 年3回 |

【寄付金・寄付物品、助成金】

- | | | |
|----------|--|-----------------|
| 1 寄付金 | | |
| 10万円以上1件 | | |
| その他4件 | | 寄付金計 142,000円 |
| 2 物品寄付 | | |
| 70件 | | 物品寄付金計 177,492円 |
| 3 助成金 0件 | | |
| | | 寄付金計 319,492円 |

【地域との交流・連携】

1 実習生・ボランティアとの交流と連携

- (1) 豊岡短大・湊川短大・園田短大・元町こども専・神戸医療未来大・神戸女子大
一般財団法人日本総合研究所 7名 93日間
- (2) 山東町民生委員母子部会との交流、花植え
フィリップモリスジャパン、除草作業

2 里親研修の受入 5組 10日間

3 学校・地域社会を通じた交流と連携

- (1) こども園、小学校、中学校、高校及び各学校育友会との交流・連携
- (2) 民生児童委員施設訪問

5 関係機関・各種団体との連携

- (1) 県児童課等関係部局、こども家庭センター、健康福祉事務所、教育・保健・医療機関
- (2) 市役所、警察署、消防署、家裁、職安、労基署、社会保険、その他の官公庁
- (3) 民生委員、虐待防止ネット、県・近畿・全国の児童養護施設協議会
- (4) 子どもの権利擁護委員会、第三者委員、運営適正化委員会
- (5) 社会福祉協議会・共同募金会、児童福祉・社会福祉財団
- (6) 里親関係団体(但馬里親会)・要保護児童対策協議会(但馬、丹波篠山各市町)
- (7) 奨学金等支援団体

6 地域の子育て相談事業・支援事業

- (1) 一時保護
- (2) ショートステイ事業
- (3) 里親レスパイトケア事業